

## 第4回防災推進国民大会において、ブース展示を実施しました(2019/10/19-20)

テーマ：産学官連携、情報発信、防災・減災  
 場所：名古屋市ささしまライブ24（愛知県名古屋市中村区）

2019年10月19日(土)および20日(日)に、名古屋市ささしまライブ24（愛知県名古屋市中村区）において、第4回防災推進国民大会が開催されました。このイベントは、2015年3月に開催された「第3回国連防災世界会議」で採択された「仙台防災枠組2015-2030」を受けて、国民全体で防災意識を向上することを目的に、2016年より防災推進国民会議、防災推進協議会、内閣府の主催により開催されており、今年の大会で4回目となります。寄附研究部門としては、第1回でのシンポジウム開催、第2回でのブース出展、ポスター展示、屋外展示、第3回でのブース出展、ポスター展示に続いて、今回が4回目の出展となります。

今回のブース展示においては、3点のポスター展示、津波シミュレーションおよび防災教育活動等の動画デモ、防災クリアファイル・東京海上グループCSRブックレット2019の配布を実施しました。ブースでは、当研究所 地震津波リスク評価（東京海上日動）寄附研究部門の サッパシー・アナワット 准教授、山下啓 准教授、宮本龍 助手、保田真理 プロジェクト講師、武田真一 学術研究員、東京海上日動火災保険株式会社の嶋田浩生氏が説明対応に当たりました。

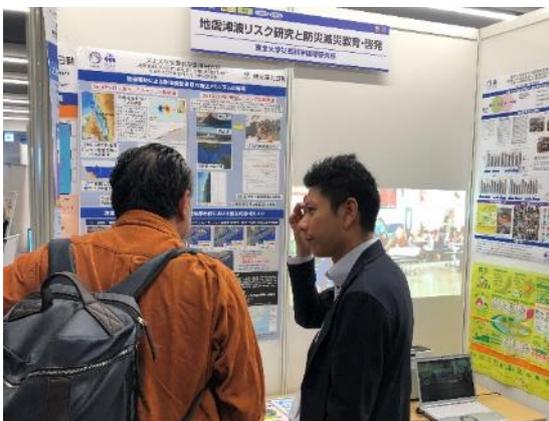
ブースには、大村秀章愛知県知事、防災研究者や地域で防災を担当されている方、防災・減災に強い関心を持つ方が立ち寄り、多くの質問やご意見をいただくような場面も見られました。当ブースにも2日間であわせて350名ほどの方々に足をとめていただき、盛況のうちに出展を終えました。



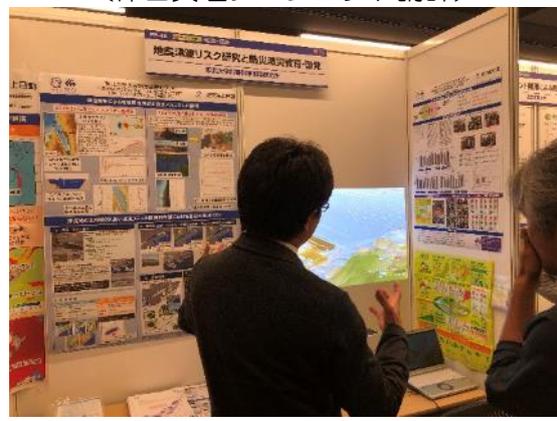
ブース展示の様子



大村秀章愛知県知事への説明  
 （保田真理プロジェクト講師）



ブース展示の説明  
 （サッパシー・アナワット准教授）



ブース展示の説明  
 （山下啓准教授）

文責：サッパシー・アナワット、山下啓、宮本龍、保田真理、武田真一（寄附研究部門）